

表記を直すことと意味を訳すこと

考え方と確認例

この単元の目標

古文に出てくる仮名の表記を、現代仮名遣いで書き直せるようにします。歴史的仮名遣いは昔の表記のきまりです。表記を直しただけでは、古語が現代語になるとは限りません。

二つの指示を比べる

「いふ」を現代仮名遣いに直すと「いう」です。「いと」の意味を答えるなら「とても」です。設問が表記を求めているか、意味を求めているかを最初に確かめましょう。

まず覚える組

ゐ→い、ゑ→え。例：ゐる→いる、こゑ→こえ。助詞以外の「を」は「お」にする場合があります。例：をかし→おかし。助詞の「を」はそのままです。

音読してから書く

声に出すと気づきやすい語もありますが、発音だけで決めないことが大切です。「いう」は会話で「ゆー」のように発音しても、現代仮名遣いの答えは「いう」です。

仮名の変化と読み方のきまり

考え方と確認例

語中・語尾の八行

かは→かわ、こひ→こい、いふ→いう、まへ→まえ。語中の「ほ→お」も同じ仲間で、とほし→とおし、おほきなり→おおきなりです。「はな」の語頭や、「あさ+ひ」の「ひ」は保ちます。

ア段の音+う・拗音のまとまり

ア段の音に「う」が続く語では、さう→そう、やう→ようなどと直します。けふ→きょう、てふ→ちょう、きうり→きゅうり、しやうじ→しょうじは、拗音の小さい「ゃ・ゅ・ょ」にも注意します。

ぢ・づ、くわ・ぐわ

はぢ→はじ、みづ→みず。ぢ・づを全部変えるのではなく、「はなぢ」「つづく」などはそのままです。漢字の音読みでは、くわじ（火事）→かじ、ぐわか（画家）→がかのよう直す語があります。

助動詞「む」の読み

「行かむ」の助動詞「む」は、今の音読では「ん」と読みます。D4はこの読み方を答えます。「読む」の「む」など、動詞の一部まで「ん」に変えません。「いふ→いう」と、拗音の「きう→きゅう」も区別しましょう。

助詞と文全体の確認

考え方と確認例

助詞は表記を保つ

「花は」「山へ」「月を」の「は・へ・を」は、現代仮名遣いでもそのまま書きます。発音が「わ・え・お」だからといって、表記を変えないこと。

直す場所を先に印付けする

作例「こゑを聞き、かはへ行く。」なら、「こゑ→こえ」「かは→かわ」を直し、助詞の「を・へ」は保ちます。答えは「こえを聞き、かわへ行く。」です。

意味や活用形を勝手に変えない

「思ふ」を仮名遣いだけ直すなら「思う」です。「思った」と時制を変えたり、「考える」と別の語に訳したりしません。漢字交じりの文では、指示がない限り漢字はそのままにします。

確認テストの使い方

Dは8問100点です。1問の中で文全体を直す問題は、直すべき箇所と保つべき助詞を両方確認しましょう。直し忘れを減らすには、原文と答えを語ごとに見比べます。

資料と使い方

出典と表記について

本文・訳・設問について

練習用の語句・短文・設問・現代語訳・解説は本教材独自に構成しました。短文は教材用作例であり、特定の古典作品からの引用ではありません。

歴史的仮名遣いのきまりと語句の表記を確かめる教材です。学校や教科書によって扱う作品や順序は異なります。

A・B・Cは各8問の練習、Dは8問100点の確認テストです。原則として意味を訳さず、仮名遣いだけを直します。D4は読み方を答える問題です。文全体を直すときは、助詞と漢字を指示どおりに保ちましょう。確認テストの各問の得点は0点を下限とし、空欄は0点です。

文化庁 現代仮名遣い 本文第2（助詞・長音などの表記）

https://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kijun/naikaku/gendaikana/honbun_dai2.html

文化庁 仮名遣い委員会の審議経過報告（歴史的仮名遣いの説明）

https://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kakuki/15/tosin01/02.html

国立国語研究所 暮らしに生きることば 初詣

<https://kotoba.ninjal.ac.jp/mado/10/10-01/>

文化庁 現代仮名遣い 付表（イ〜ワ）

https://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kijun/naikaku/gendaikana/huhyo_i.html

文化庁 第15期国語審議会 第4回総会（きうりの表記）

https://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kakuki/15/sokai004/03.html

教育出版 高校国語「古文編」教材紹介（助動詞むの音読）

https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/kou/kokugo/files/h29_kkoku_01so2-3239.pdf

国際日本文化研究センター 季語検索システム（障子の歴史的・現代仮名遣い）

https://lapis.nichibun.ac.jp/kigo/50/12si_03.html

出典確認日 2026年10月10日。出典の現代語訳・解説・設問の転載ではありません。